

アエレルきほく初イベントでにぎわう

◎近永駅周辺にぎわい創出イベント



7月11日、「アエレルきほく」で「近永駅周辺にぎわい創出イベント」が開催されました。

イベントでは、「NPO法人くらしのお手伝い・ほっとホット」が作ったプリン、しばもち、赤飯、まんじゅうや北宇和高校生が作ったクッキー、マドレーヌ、マフィンなどが販売されました。北宇和高校吹奏楽部の演奏や馬術部のポニーの乗馬体験が予定されていましたが、大雨警報が発令されていたため、残念ながら中止に。それでも多くの来場者が訪れ、販売していた商品はあっという間に完売しました。

アエレルきほくを管理する「NPO法人ほっとホット」代表の山下里美さんは「予想以上に多くの方に来ていただき嬉しかった。アエレルきほくを知ってもらおうきっかけになったと思うので、今後訪れる人が増えてほしい」と話していました。

バスのバリアフリーを学ぶ

◎愛治小学校 路線バス乗車体験



7月15日、愛治小学校5年生が愛治地区を走る宇和島自動車(株)の路線バスに乗り、障がいがある方へのバスの取り組みを学びました。

児童たちは、目や耳が不自由な人がバスを利用する際の対応を宇和島自動車の職員に質問したり、スロープを見せてもらったりしました。愛治地区を走るこの路線バスは、8月31日をもって廃止することが決まっており、児童たちは、実際に乗車して思い出を残すとともに、誰もが利用しやすいバスの取り組みを学び知識を深めていました。

自分だけの静かな時間を楽しむ

◎戸祇の子学級 座禅教室



7月3日、善光寺で三島小学校3、4年生を対象に戸祇の子学級座禅教室が行われました。

児童たちは、本土住職から座禅の作法などについて説明を受け、座布にまたがるように正座をして約10分間の座禅を体験しました。



最後に、本土住職は、希望する児童の右肩を警策で1打し「目標に向かって頑張ってください」とエールを送っていました。